

平成 24 年度新入生オリエンテーション

下川 俊彦

Toshihiko SHIMOKAWA

神屋 郁子

Yuko KAMIYA

九州産業大学 情報科学部 情報科学科

Faculty of Information Science, Kyusyu Sangyo University
toshi@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~toshi/>

九州産業大学 情報科学部 情報科学科

Faculty of Information Science, Kyusyu Sangyo University
kamiya@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~kamiya/>

1. はじめに

九州産業大学では、新入生の学生生活スタート支援のために、新入生オリエンテーションを実施している。情報科学部では、新入生オリエンテーションは合宿形式で実施しており、上級生を中心として企画・運営を行っている。本稿では平成 24 年度の新入生オリエンテーションについて報告する。

2. 概要

平成 24 年度の新入生オリエンテーションは 4 月 5 日 (木)、6 日 (金) にグローバルアリーナ (福岡県宗像市) にて行った。参加者は新入生 142 人と上級生 15 名、教員 17 名であった。

表 1 にスケジュールを記載する。

4 月 5 日は午前中に県警講演会・学生部による学生生活の紹介・学友会執行部による学友会紹介があった。午後は初めに基礎ゼミナール (少人数クラス) ごとのグループに分かれ、教員と学生の顔合わせを行った。各グループには上級生が 1 名以上配置されており、2 日間のオリエンテーションを通して、新入生の誘導などを行った。その後、12107 教室に全員が集合して出発式を行い、4 台のバスに分かれて合宿地であるグローバルアリーナへ向かった。移動後は上級生の誘導のもと、各ロッジにチェックインし荷物を整理した後、体育館へ集合し、コミュニケーションワークを行った。夕食、自由時間を挟んで再び体育館に集合し、上級生による学生生活紹介が行われた。入浴と自由時間の後、23 時には消灯した。

4 月 6 日は朝食を終えた後、各自のロッジに戻り、上級生の指導の元、ロッジを清掃し、チェックアウトした後、体育館へと集合した。体育館では基礎ゼミナールごとに分かれ、時間割作成を行った。最後にバスの号車ごとに写真撮影をし、大学への帰路に着いた。大学到着後 12107 教室に集合して解散式を

行った。

表 1 スケジュール

4 月 5 日 (木)	
13:00-13:30	基礎ゼミナール
13:30-13:45	出発式
13:45-14:45	グローバルアリーナへ移動 (貸切バス)
14:45-15:00	チェックイン
15:00-17:00	コミュニケーションワーク (体育館)
17:15-18:00	夕食
18:00-19:00	自由時間
19:00-21:00	学生生活紹介 (体育館)
21:00-23:00	入浴、自由時間、消灯
4 月 6 日 (金)	
7:00-8:45	朝食
8:45-9:30	清掃・チェックアウト
9:30-11:30	時間割作成 (体育館)
11:30-12:00	写真撮影
12:00-12:50	九州産業大学へ移動 (貸切バス)
12:50-13:00	解散式

3. 準備と実施内容

3.1 準備

新入生オリエンテーションでは、例年上級生がイベントの企画・運営を行う。今回は 2 年生から大学院の学生まで上級生 15 名が参加し、1 月下旬にキックオフミーティングを行った。運営は前年に新入生として参加した 2 年生、スタッフとして参加した 3 年生を中心に行い、4 年生以上の上級生はこれまでの経験や反省を生かして助言やサポートを行った。当日までに 10 数回のミーティングを行い、今回の内容について議論を行った。

3.2 コミュニケーションワーク

コミュニケーションワークは、今年度もキャリアコンサルタントの荒武勢津子先生をお願いをした。

上級生や教員も参加し、新入生同士、また新入生と上級生や教員がコミュニケーションを取ることができた。

3.3 学生生活紹介

学生生活紹介では、大学での生活や1年次に開講される科目について上級生から説明があった。上級生はこれまでの経験をもとに、新入生にわかりやすく説明しており、新入生は翌日の時間割作成や今後の授業に備えてメモをとっている様子が窺えた。説明の間には基礎ゼミナールのグループ対抗で〇×クイズが行われた。ここでも新入生同士や教員とのコミュニケーションが図れたように思える。

3.4 時間割作成

時間割作成では、学生生活紹介で説明された話や上級生、教員などのアドバイスをもとに時間割作成を行った。また、教職に興味がある新入生を集め、教職に関する説明も行われた。新入生にとっては初めての時間割作成であるため、時間割の作成に戸惑う学生も多かったが、上級生が作成した資料やシートを元に、1年前期・後期の時間割を作成した。

4. アンケート結果

最後に、新入生を対象に行ったアンケートの結果を紹介する。オリエンテーション全体の満足度について図1、イベントごとの満足度について図2に示す。

オリエンテーション全体の満足度については、とても有意義が29%、かなり有意義が39%、有意義が26%であり、全体として今回のオリエンテーションは有意義なものとなったようだ。自由記述には「初めて話した相手と仲良くなったり、学校について詳しく知ることができた。とても有意義なオリエンテーションになった。」「〇×ゲームや高さを競うゲームなど皆と距離が縮んだと思う。とても良かったので来年度もやってほしいです」などの意見があった。

イベントごとの満足度については、時間割作成が最も高い数値であった。時間割作成については、半数近くの新入生がとても有意義と回答しており、かなり有意義を加えると72%になる。

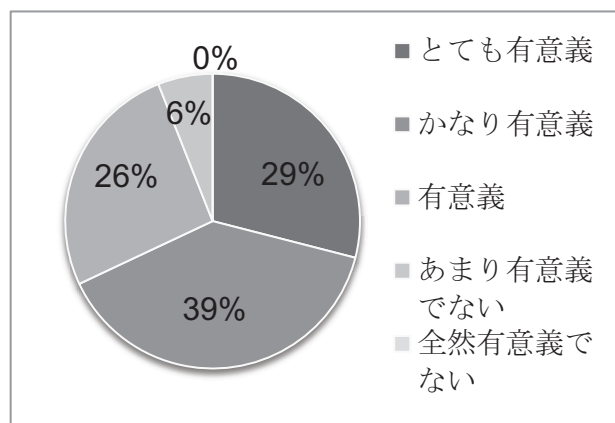


図1 オリエンテーション全体の満足度

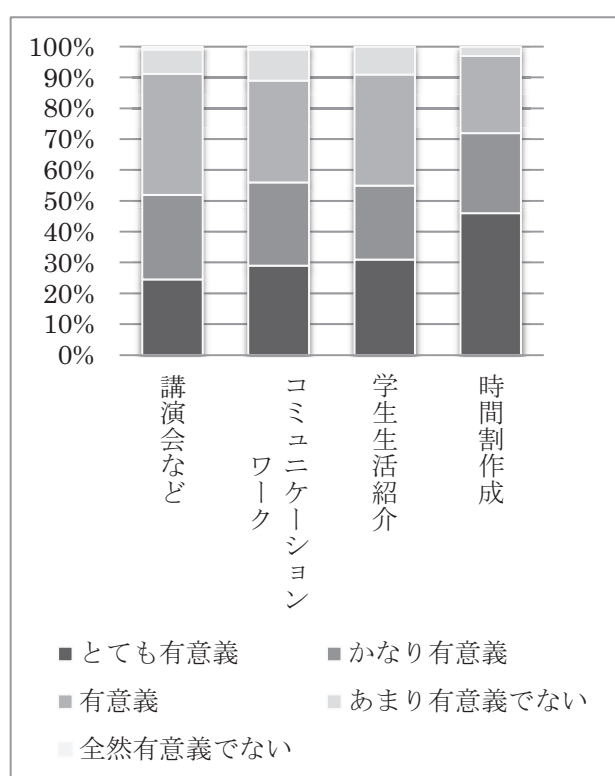


図2 イベントごとの満足度

5. まとめ

今年度も、学生を主体として、無事にオリエンテーションを行うことができた。新入生にとってはもちろん、上級生にとっても有意義なオリエンテーションになったのではないと思う。一方、終了後に行われたミーティングでは多数の反省点も挙げられた。来年度以降も良かった点、反省点を踏まえ、より良いオリエンテーションを行なっていきたい。